



株式会社ゲームカード・  
ジョイコホールディングス  
との資本業務提携について

株式会社トリプルアイズ  
(証券コード5026)  
2024年9月17日

Realize Customize Maximize  
**TRIPLEIZE**

資本業務提携企業	株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス(東証スタンダード上場 証券コード：6249、以下GCジョイコ社)
発行株式の種類	普通株式
法的形式	第三者割当増資
発行価額	7.16億円
1株当たりの発行価格	2024年9月13日の終値 1,792円
発行株式数	400,000株（当社発行済株式の4.79%をGCジョイコ社が保有）
業務提携の領域	<p>当社とGCジョイコ社は以下に定める業務領域に関する提携を行い、相互に協力することに合意した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・GCジョイコ社システムリファクタリング、基幹システム更改</li><li>・AI技術を用いた遊技業界のデジタル化</li></ul>
業務提携詳細	<p>上記業務提携の各業務及び事業を進めるにあたり、当社は優先的にエンジニアリソースを確保することに合意し、GCジョイコ社から当社に以下の金額を目安に開発発注を行うことにGCジョイコ社が合意し、事業推進をするものである。</p> <p>24/9～27/8の3年間で、500,000,000円</p>

## 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングスとは

遊技場の「インのクリア」を目的に設立され、遊技場向けプリペイドカードシステムのリーディングカンパニーである日本ゲームカード株式会社の完全持株会社。企業グループとして、遊技業界の発展に向け、先駆的な技術とサービスによりホールとファンに安全と安心を提供します。

### ICカードユニット・メダル貸機

遊技機の売り上げ・情報管理の役割を果たす機械をご提供しています。台ごとに正確に出玉を数えることができる機能（各台計数）や会員管理システムと連携することで遊技場の経営改善に貢献しております。

IC CARD SYSTEM  
**G∞WIN'Z SP**  
ジョイコ

IC CARD SYSTEM  
**G∞WIN'Z SP MC α**  
ジョイコ エムシーアルファ



### ICカードシステム周辺機器

ICカードユニット・メダル貸機と併せて、その周辺機器をご提供しています。



### フルカラーLCDを利用した広告配信

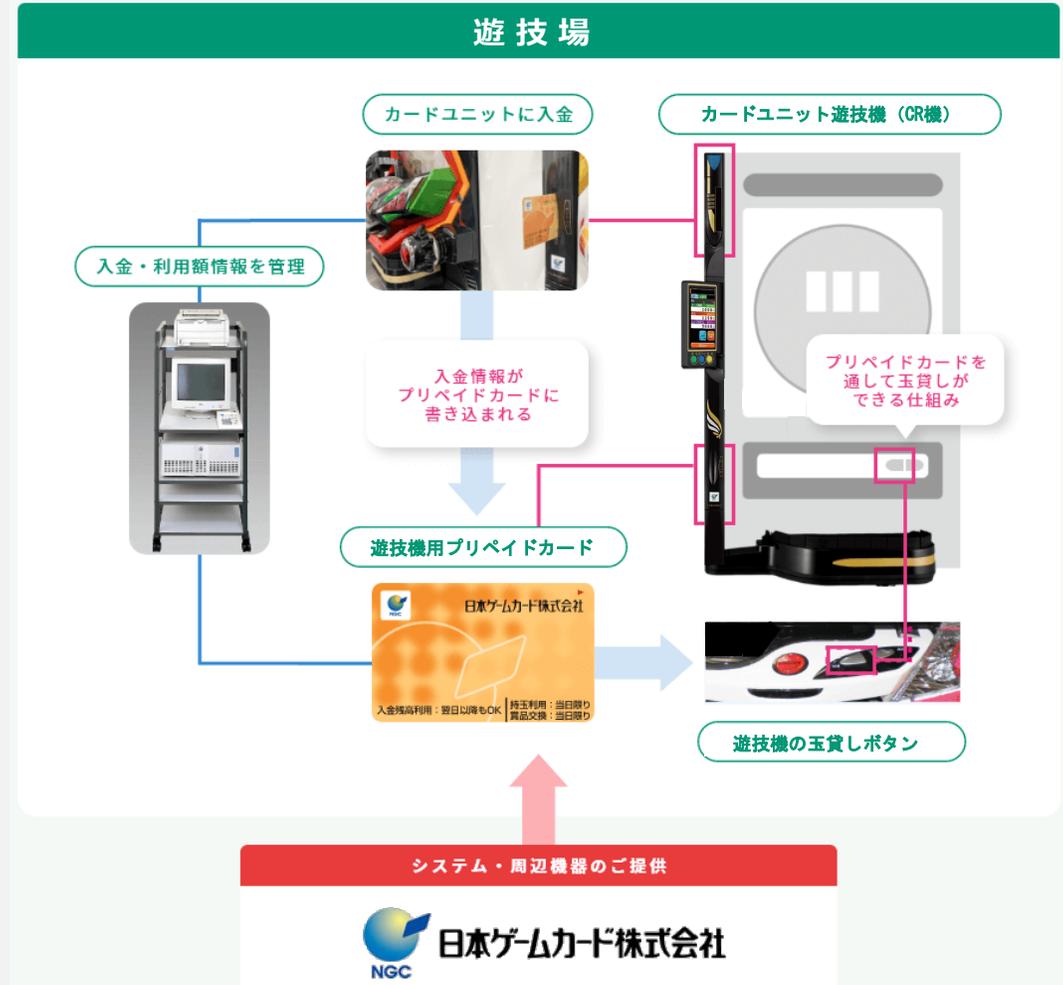
ICカードユニット・メダル貸機に取り付けられたフルカラーLCDに遊技台と連動した動画や、お客様に向けたメッセージを配信できるサービスをご提供しています。遊技場の客層や台に合わせてオリジナルで動画・静止画を配信提供しています。



直近3年間の経営成績及び財政状態(連結)

(百万円)	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
純資産	42,179	46,039	54,376
総資産	48,186	54,603	65,570
1株あたり純資産 (円)	3,089.96	3,233.17	3,707.48
売上高	11,447	21,691	36,289
営業利益	1,120	4,465	10,523
経常利益	1,270	4,639	10,774
1株当たり当期純利益 (円)	93.91	309.82	527.77

<GCジョイコ社事業領域図>(GCジョイコ社HPより)

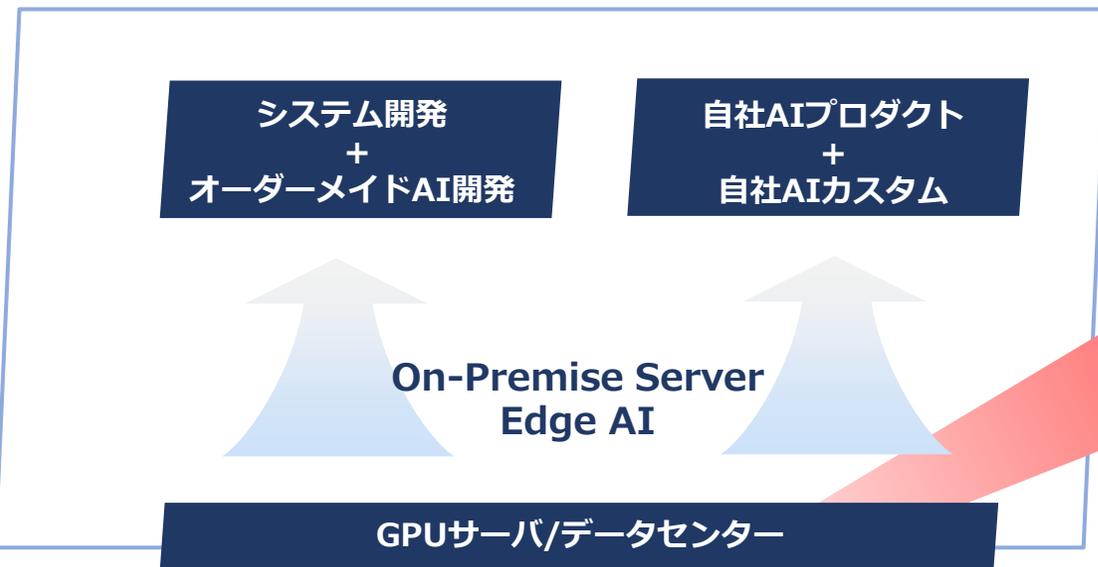


遊技業界における加盟店数トップシェア37%

一般社団法人プリペイドシステム協会HPデータより当社にて算定

Copyright © TRIPLEIZE Co., Ltd. All right Reserved

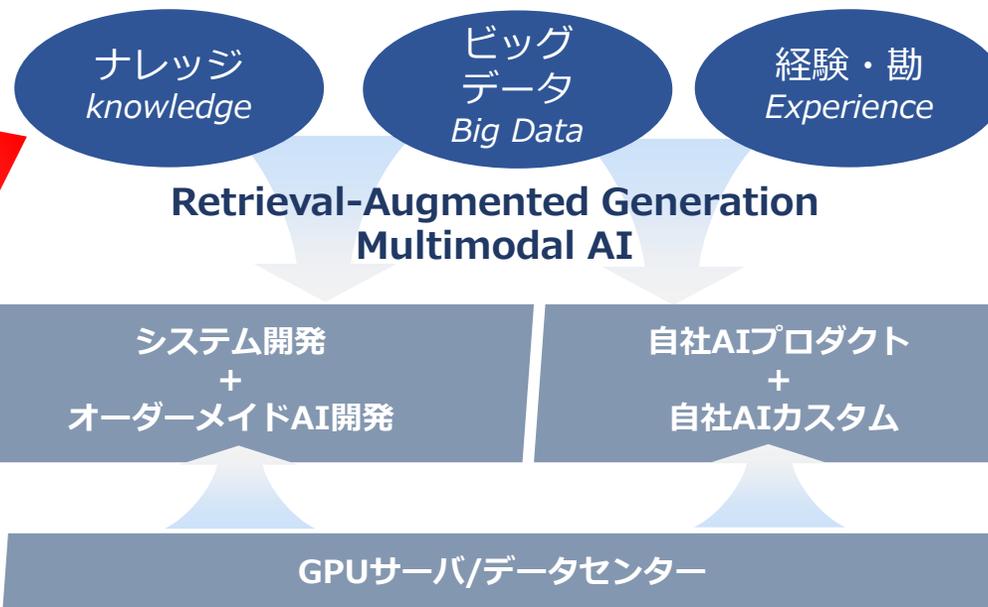
BEFORE 2024年8月期までの事業展開



**AFTER**  
2025年8月期以降の当社戦略

**レガシー産業領域へのAI実装**

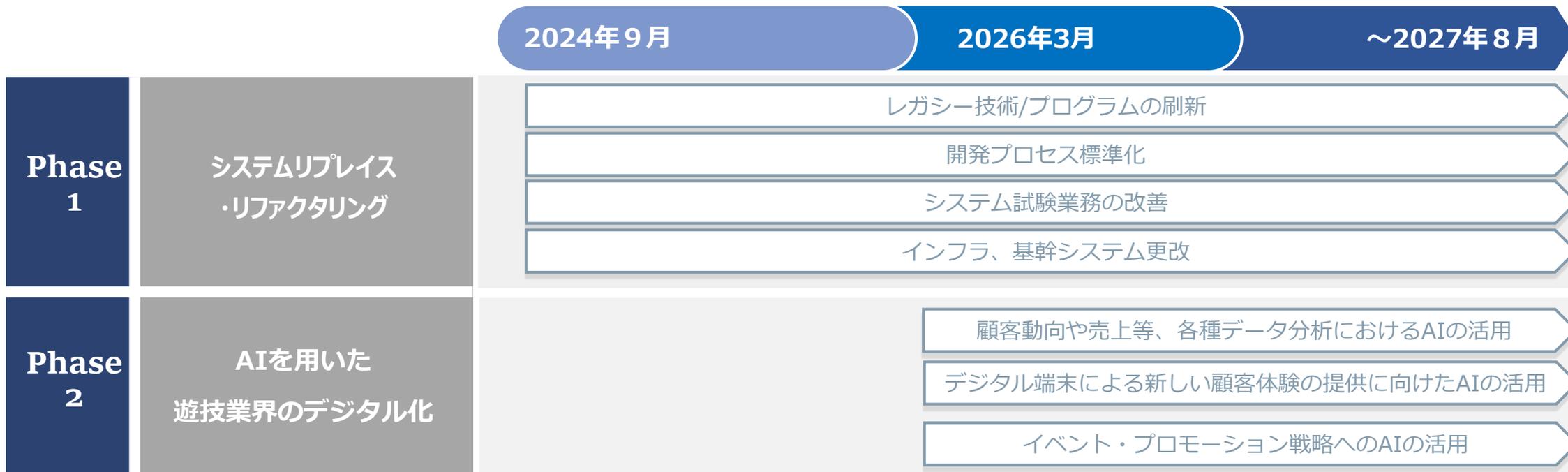
- ・レガシー産業領域にリーチするリーディングプレイヤーとのM&Aや資本業務提携をテコに、当該領域へのAI実装を目指す
- ・まだまだAI実装は黎明期であり、各業種業界へのアプローチ(横展開)を進める
- ・例：自動車業界(設計、製造)、医療業界(特殊な流通網、法律・規制対応)



当社が掲げる新基本戦略であるレガシー産業領域へのAI実装戦略に沿う形で、遊技業界の遊技場向けプリペイドカードシステム最大手であるGCジョイコ社との提携により、14.6兆<sup>(※)</sup>の市場規模がある遊技業界におけるAI実装を加速させる。

(※)公益財団法人日本生産性本部「レジャー白書2023」より

以下のロードマップで資本業務提携における具体的な事業連携を進めていきたい。



システム開発  
発注額

3年間でトータル5億円程度の開発をGCジョイコ社が当社に発注

当社のシステム開発経験を活かし、GCジョイコ社の既存システムの刷新、開発プロセスの標準化、システム試験業務の改善、インフラ・基幹システムの更改に共に取り組む

### 1. レガシー技術/プログラムの刷新

レガシー技術の継ぎはぎとなっている部分について、アーキテクチャを刷新し、性能強化、機能追加を図る

### 2. 開発プロセス標準化

内製化できていなかった開発プロセスについて、開発プロセス標準を整備し、運用による全体システムの一貫性の確保

### 3. システム試験業務の改善

煩雑となっていた受入試験の自動化による品質向上と工数削減の実現

### 4. インフラ、基幹システム更改

インフラのクラウド化、ローコードツールの導入を行い、基幹システムの更改を円滑に行う



当社AI技術を遊技業界の課題解決、顧客体験価値のさらなる向上に活かす



資本業務提携により

AI技術AIZEとのサービス連携で、  
顧客体験価値のさらなる向上の機会をご提供

システム導入に関する支援からシステム開発・実装支援・導入後のサポートそして運用支援と幅広い領域を**トリプルアイズ**で対応。AI技術を用いて遊技業界の課題解決をサポートすると共に、新しい顧客体験を提供することで顧客体験価値の向上を狙う。

Realize Customize Maximize  
**TRIPLEIZE**

当社グループは、**レガシー領域におけるAI実装を加速させることを目的としたM&Aを推進し、また、財務体質の改善のため、今回の第三者割当増資による調達資金については、以下の使途に充当する予定です。**

(単位：千円)

使 途	予 定 金 額	予 定 時 期	
		2025/8月期	2026年8月期
レガシー領域におけるAI実装 を目的としたM&A待機資金	613,800	613,800	
借入金の返済	100,000	—	100,000
合計	713,800	713,800	

# VISION

トリプルアイズの経営理念

テクノロジーに想像力を載せる



Realize Customize Maximize  
**TRIPLEIZE**



Photo by Rika Takei